

安全データシート

作成日 2018年10月4日

改訂日 2023年3月15日

1. 製品及び会社情報

製品名 カプリル酸

会社名 アーク株式会社

住所 大阪市北区西天満3丁目10-3

電話番号 06-6809-5970

FAX 番号 06-6809-5975

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質 区分1

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性 区分1C

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性 区分1

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性) 区分3

水生環境有害性 長期(慢性) 区分3

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報 金属腐食のおそれ

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害。

注意書き

[安全対策] 他の容器に移し替えないこと。

粉じん、ミストを吸入しないこと。

環境への放出を避けること。

取扱い後は手や顔をよく洗うこと。

保護手袋、保護衣、保護面を着用すること。

[応急措置]

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。

皮膚(または髪)に付着した場合 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。

皮膚を流水、シャワーで洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

物的被害を防止するため流出したものを吸収すること。

[保管]

耐食性のある容器に保管すること。

施錠して保管すること。

[廃棄]

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すると。

3. 組成、成分情報

化学物質／混合物の区別 化学物質

化学名又は一般名 n-オクタン酸

濃度又は濃度範囲 >98.0%(GC)(T)

CAS 番号 124-07-2

化学式 C₈H₁₆O₂

官報公示整理番号

化審法 (2)-608

安衛法 公表化学物質

4. 応急措置

吸入した場合 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。

多量の水と石鹼で洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

目に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。

直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

応急措置をする者の保護 救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤 粉末, 泡, 二酸化炭素

使ってはならない消火剤 水、棒状水(火災を拡大し危険な場合がある)

特有の消火方法 消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

消火を行う者の保護 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置 個人用保護具を着用する。

漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。

十分に換気を行う。

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。

環境に対する注意事項 製品が排水路に排出されないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法

・機材 ウェス、乾燥砂、土、おがくずなどに吸収させて回収する。

大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 取扱いは換気のよい場所で行う。

適切な保護具を着用する。

漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。

取扱い後は手や顔などをよく洗う。

注意事項 できれば、密閉系で取扱う。

蒸気やエアゾールが発生する場合には、換気、局所排気を用いる。

安全取扱い注意事項 皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

耐食性のある装置や器具を使用する。

保管

適切な保管条件 容器を密栓して冷暗所に保管する。

施錠して保管する。

酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

安全な容器包装材料 法令の定めるところに従う。

他の容器に移し替えないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。

取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

管理濃度 設定されていない。

保護具

呼吸器の保護具 防毒マスク、自給式呼吸器、送気マスク等

手の保護具 不浸透性の手袋

目の保護具 保護眼鏡(ゴーグル型)。状況に応じ保護面。

皮膚及び身体の保護具 不浸透性の保護衣。状況に応じ、保護長靴。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态(20°C) 液体

形状 透明

色 無色～わずかにうすい黄色

臭い 僅かな 不快臭

pH 情報なし

融点、凝固点 15°C

沸点/沸騰範囲 238°C

引火点 109°C

燃焼又は爆発範囲

下限 情報なし

上限 情報なし

蒸気 0.5Pa/25°C

蒸気密度 5

比重 0.91

溶解度

[水] 不溶(0.068g/100g, 20°C)

[その他の溶剤] 混和：アセトニトリル

易溶 エーテル, アルコール, クロロホルム, 四塩化炭素, 石油エーテル, 酢酸
オクタノール/水分配係数 3.05

10. 安定性及び反応性

反応性 情報なし

化学的安定性 適切な条件下においては安定。

危険有害反応可能性 特別な反応性は報告されていない。

混触危険物質 酸化剤, 塩基, 還元剤

危険有害な分解生成物 二酸化炭素, 一酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性 ivn-mus LD50:600 mg/kg

orl-rat LD50:10080 mg/kg

skn-rbt LD50:>5 g/kg

皮膚腐食性/刺激性 skn-rbt 500 mg/24H MOD

眼に対する重篤な損傷/刺激性 情報なし

生殖細胞変異原性 cyt-nml-oth 10 mmol/L

oms-nml-oth 10 mmol/L

sln-smc 5 ppm

発がん性 IARC = 情報なし

NTP = 情報なし

生殖毒性 情報なし

RTECS 番号 RH0175000

12. 環境影響情報

生態毒性

魚類 96h LC50:51 mg/L (*Oryzias latipes*)

甲殻類 48h EC50:63 mg/L (*Daphnia magna*)

藻類 72h EC50:39 mg/L (*Selenastrum capricornutum*)

72h NOEC:9.4 mg/L (*Selenastrum capricornutum*)

残留性/分解性 情報なし

*既存化学物質安全性点検による判定結果 良分解性

生体蓄積性(BCF) 3

土壤中の移動性

オクタール/水分配係数 3.05

土壤吸着係数(Koc) 1100

ヘンリー定数(PaM³/mol) 0.08

オゾン層への有害性 情報なし

13. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

焼却処理する場合には、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

14. 輸送上の注意

国連分類 クラス8(腐食性物質)

国連番号 3265

正式輸送品目名 Corrosive liquid, acidic, organic, n.o.s.

包装等級 III

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行い、法令の定めるところに従う。

15. 適用法令

消防法： 第4類 第三石油類 危険等級III 非水溶性

船舶安全法： 危規則危険物告示 別表第1 腐食性物質

この SDS は、我々が知り得た情報を基に誠意をもって作成しておりますが、記載のデータや危険、有害性の評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。ご使用に先立って、危険、有害性情報のみならず、ご使用になる機関、地域、国の最新の規則、条例、法規制などを調査し、それらを最優先してください。